

教育プログラム・コースの概要

大学名等	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科						
教育プログラム・コース名	がん専門薬剤師養成コース（インテンシブ）						
対象者	病院に勤務する薬剤師・調剤薬局に勤務する薬剤師						
修業年限（期間）	6ヵ月						
養成すべき人材像	効能・効果及び副作用のモニタリングができ、質の高いがん薬物療法を立案・処方支援できる薬剤師を養成する。						
修了要件・履修方法	講義及び実技指導						
履修科目等	<p>講義： 抗がん薬の臨床薬理、支持療法、臨床試験、各がん腫の病態と標準療法について、緩和医療</p> <p>実技指導： レジメン管理、抗がん薬の調製、薬剤管理指導、抗がん剤の薬物血中濃度測定・解析・処方支援、緩和医療</p>						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	抗がん剤の吸収、分布、代謝、排泄は、基本的には宿主の遺伝要素で決定されることから、個人差の把握は治療上重要な課題となる。また、がん化・悪性化の分子機序が解明され、がん予防、診断、治療に関する個別化が進んでいる。個々の体質に合った至適なレジメンを立案・処方支援できる薬剤師を養成を目指す。						
指導体制	薬物動態制御学分野：武田 泰生						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	日本病院薬剤師会の「がん薬物療法認定薬剤師」、日本医療薬学会の「がん専門薬剤師」・「がん指導薬剤師」、日本臨床腫瘍薬学会の「外来がん治療認定薬剤師」及び、日本緩和医療薬学会の「緩和薬物療法認定薬剤師」の資格を取得し医療に貢献できる薬剤師。						
受入開始時期	平成29年10月						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	薬剤師	8	8	8	8	8	40
							0
							0
							0
	計	8	8	8	8	8	40